

## 閉会挨拶（9月15日）

運輸総合研究所理事長の佐藤です。お疲れのところ恐縮ですが、今後の予定のお知らせの前に一言申し上げます。

まず、ご登壇いただいた東洋大学の高橋先生、観光庁の柿沼課長、跡見女子大学の山崎先生及び当研究所の山内所長、長時間にわたりご参加いただいた大勢の視聴者の皆様、そして当研究所の活動をご支援いただいている日本財団に御礼を申し上げます。

このうち高橋先生と山崎先生には、ビフォア・コロナの段階から「大変長らくお待たせいたしました」とお詫びを申し上げなくてはなりません。高橋先生には、国交省総合政策局安心生活政策課からの推薦で、当研究所の研究報告会においてユニバーサルデザインをテーマとしてパラリンピアンズ協会会長と対談をしていただく予定でした。また、山崎先生には、当研究所が羽田の東京国際空港ターミナル（株）と共に企画した、時事通信社のユニバーサルツーリズムをテーマとするセミナーに登壇していただく予定でした。これらの企画が、コロナ感染拡大やパラリンピック1年延期により、キャンセルされていたわけです。

さて、本日のセミナーでは「ユニバーサルデザインとユニバーサルツーリズム」をテーマとして取り上げましたが、これらはSDG'sや「持続可能な観光」と深

く関わっています。

「持続可能な観光」については、昨年度から、当研究所で「観光を活用した持続可能な地域経営に関する研究」を実施しているところであり、来月からは、その研究成果を題材として、観光庁や国連世界観光機関（UNWTO）と共に、各運輸局ごとにセミナーを開催して関係者との意見交換を行う予定にしています。

運輸総研では、今後とも、「持続可能な観光」を調査研究の重要テーマの一つと位置付け、本日のような運輸政策セミナーの場も活用して、皆様と一緒に考えてまいりたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

私からは以上です。この後、今後の予定のお知らせがあります。

本日は、最後までご視聴いただき、誠にありがとうございました。